

# 現在地を表示する

本機は電源を入れた後、現在地の測定を始めます(☞40ページ「電源を入れる」)。測定が完了すると、正しい現在地(自転車位置)を画面に表示します。現在地からのルートを作るときや、正しいルート案内をするためには、必ず、現在地を測定する必要があります。

GPS衛星からの信号を受信するために、現在地の測定はできるだけ見晴らしのよい安全な場所に停車して行ってください。

現在地を測定中

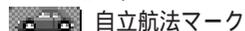


自転車マーク

- GPS航法を使用している場合は、停車中は(🚲)になります。

## KX-GT300Vの場合

(またはKX-GT200Vに自立航法ユニットを接続している場合) :



## KX-GT200Vの場合

(自立航法ユニットを接続していない場合、または、KX-GT300Vで自立航法の使用を【しない】に設定している場合) :



現在地の測定を中断してしまったときは

現在地の測定中に(🚲)を押すなどの操作をして測定を中断した場合は、下記の操作で現在地の測定を行ってください。

### 1 地図画面で(🚲)を押す

- 現在地の測定が始まる。
- 測定が終わった後、(🚲)を押すと、現在地を表示した地図画面に戻る。

## 現在地を表示(測定)するまでの時間

● 見晴らしがよく、受信状態のよい場所	約1~2分
● お買い上げ後、最初に使うとき	約20分
● 長期間使わなかったとき	かかることがあります
● 受信せずに約300 km以上移動したとき	かかることがあります

## KX-GT300Vの場合

(またはKX-GT200Vに別売の自立航法ユニットを接続している場合)

測定状況	自転車マーク <sup>1</sup>	自立航法マーク(背景の色)	場所を移動して測定をやり直す
測定完了	赤色	オレンジ	
GPS衛星の受信状態が悪く、自立航法だけで測定しているとき	黄色 <sup>2</sup>	グレー	
GPS衛星の受信状態が悪く、誤差が大きくなり、測定を停止しているとき	白色 <sup>2</sup>	グレー	
自立航法が補正中で、GPS衛星だけで測定しているとき	赤色	青 <sup>3</sup>	

- 1 ハイブリッド航法を使用中は、常に赤色になります。
- 2 簡易ハイブリッド航法を使用中にGPS信号が受信できず誤差が生じたときのみ。(☞47ページ)
- 3 約10秒間見晴らしのよい安全な場所に一時停止し、自立航法マークがオレンジ色になるまでお待ちください。また、走行中に下記の操作をすると、この状態になります。下記の操作は、停車中に行ってください。

- 電源を入れる
- テレビ画面から(ナビテレビ)でナビゲーション画面に切り替える

## KX-GT200Vの場合(GPS航法)

測定状況を確認中は、GPSマークは表示されません。

測定状況	自転車マーク	GPSマーク(背景の色)	場所を移動して測定をやり直す
測定完了	赤色	オレンジ	
GPS衛星の受信状態が悪く、測定できないとき	白色	グレー	
電源を入れた後、一度もGPS衛星の信号が受信できないとき	白色	青	

自立航法ユニットを使用していない場合、または、KX-GT300Vで自立航法の使用を【しない】に設定している場合